

9 月度常議員会議事録

日本建築学会近畿支部

期 日：平成24年9月24日（月） 14：00～16：00

会 場：支部会議室Ⅱ（閲覧・会議室）

出席者 横田支部長

常 議 員 浅 野、上 谷、片 山、嶋 崎

佐 藤、田 代、田 中、福 田、矢ヶ崎

支部監事 富 山、山 浦

事 務 局 児 玉

【審議事項】

（1）前回議事録（案）確認の件

- 事務局より役員各位へ事前に送付された議事録(案)の内容は、確認のうえ承認された。

（2）9 月度理事会報告の件

- 支部長より、9月5日(水)に開催された理事会の報告が行われた。
理事会の主な報告としては、「委託研究の受託について」、「会費1年分以上不納による会員資格喪失保留者の会員資格喪失について」、「「価値ある建築物の保存要望にあたっての申し合わせ」の変更および「価値ある建築物の保存活用に関する要望書」作成要領の制定」、「東日本大震災2周年シンポジウム（案）」、「AIJ建築書店の開設について」、「学会活動の電子情報メディア活用について」などであった。
- 支部長より、理事会に提出された「価値ある建築物の保存活用に関する要望書」作成要領（案）については、当支部関係部会の近代建築部会へ通知するよう指示があり、事務局から主査と幹事へ送ることとした。

（3）支部報告 1. 事業報告

2. 会計報告

- 事務局より報告があり、承認された。

（4）平成24年度選挙管理委員選任の件

- 昨年度からの留任委員である、嶋崎敦志常議員、笹村欽也君(東畑建築事務所)の2名に加え、新任委員として加賀尾和紀常議員、福田知弘常議員、当支部事業委員の山崎順二君(浅沼組)の3名を加えることとした。

（5）2013年日本建築学会教育賞(教育業績)推薦依頼の件

- 役員から候補者の提案はなかったので、今年度の推薦は見送ることとした。

（6）2013年日本建築学会大賞業績候補推薦の件

- 支部長より昨年までの経緯等に関する報告を受けた後に、候補者を検討するよう役員に対し指示があった。遅くとも12月度常議員会までには候補者を決定することとして、次回常議員会以降の継続審議とした。（本部への推薦締切日：2013年1月18日(金)）

(7) 2013年日本建築学会文化賞候補業績推薦の件

- 本会大賞と同じく、支部長より昨年までの経緯等に関する報告を受けた後に、候補者を検討するよう役員に対し指示があった。遅くとも11月度常議員会までには候補者を決定することとして、次回常議員会以降の継続審議とした。
(本部への推薦締切日：2012年12月14日(金))

(8) 特色ある支部活動企画の件

- 常置研究部会のうち、基礎構造部会、建築経済部会から提案のあった以下の内容を審議した結果、本部へ申請することが承認された。
 - ①基礎構造部会：「関西地方における液状化による被害の実態と対策の効果」
 - ②建築経済部会：「中小規模の設計事務所等による建築物竣工記録書類を活用した建築物長寿命化および建築ストック活用の可能性」

(9) 委託調査の件（通信審議事項）

- 下記の委託調査研究依頼については受諾することが承認された。
 - 3セクターアンテナ支持柱の空力的挙動の検証
 - 委託者 那須電気鉄工（株）、興和設計（株）
 - 担当者 谷池 義人仁 君（大阪市立大学教授）
 - 期間 契約締結日～平成25年3月31日
 - 研究費 ￥630,000円

(10) 主催(共催)事業承認依頼の件

- 次の主催(共催)依頼を承認した。
 - シンポジウム「千里ニュータウン50周年
地域の価値を再創造するマネジメントビジネスの構想」
 - 期 日 12月15日
 - 会 場 千里朝日阪急ビル 4階 A&Hホール
 - 主 催 都市住宅学会関西支部、日本建築学会近畿支部

(11) 協賛依頼の件

- 次の協賛依頼3件を承認した。
 - ① 講習会 熱応力による変形・破壊の評価方法と対策事例
 - 期 日 10月25日、26日
 - 会 場 大阪科学技術センター8階 中ホール
 - 主 催 (一社)日本機械学会関西支部
 - ② 講習会 機械加工における計測の基礎と最新動向
 - 期 日 12月4日、5日
 - 会 場 大阪科学技術センター8階 中ホール
 - 主 催 (一社)日本機械学会関西支部
 - ③ 若手シンポジウム 若手による材料研究の開拓・継承・融合
 - 期 日 12月 7日、8日
 - 会 場 琵琶湖湖畔おごと温泉 湯の宿 木もれび
 - 主 催 (公社)日本材料学会関西支部

(12) 後援依頼の件

- 次の後援依頼2件を承認した。

①第5回「ゆめづくり まちづくり賞」

- 応募期間 8月10日～9月30日
- 表彰 12月上旬
- 主催 快適都市実現委員会(国土交通省近畿地方整備局)

②奈良の近代化遺産展「近代化遺産パネル展」&「近代化の心フォーラム」

- 期日 パネル展：11月1日～3月24日 フォーラム：4月25日
- 会場 パネル展：オークタウン サンサン広場(大和高田市) 他4会場を巡回
フォーラム：奈良基督協会(奈良市)ー予定
- 主催 (社)日本建築家協会近畿支部奈良地域会

【報告事項】

(1) 「支部主催行事(7.27 / 7.30)」収支報告

- 事務局より、7月27日に開催された「報告会&シンポジウム ストック再生活用のための手法ー用途変更の課題を解決するー」(企画：当支部建築経済部会)および7月30日に開催された「技術報告会2012 大阪広域生コンクリート協同組合での技術的課題への取組み」(企画：当支部材料施工部会)に伴う収支報告が行われた。
- 両事業とも7～8万程度の剰余金が発生し、当支部の収入とすることが事務局から報告された。

(2) 親と子の都市と建築教室終了報告の件

- 7月28日(土)、8月4日(土)、5日(日)に開催された「まちつく2012～まちリンピックを開催しよう！」および8月18日(土)に開催された「京町家の伝統技術を学ぶ」については、浅野常議員、上谷常議員および参加された役員から終了に伴う報告があった。

(3) 2012年度「コンクリートと木のコラボレーションによる持続可能な住まいと
地域住環境の設計」設計競技実行委員会報告

- 常議員会からの代表として出席している福田常議員より、現在までの委員会状況について報告があった。

(4) 支部主催(企画：当支部鉄骨構造部会)による下期事業に関する報告

- 桑原常議員(当支部鉄骨構造部会主査)が欠席であったため、メールにて報告のあった企画概要について事務局から報告があった。

(5) その他

①当支部司法支援建築会議設立準備状況の報告

- 設立責任者である鈴木計夫君(本部司法支援建築会議支部代表委員)が欠席であったため、司法支援建築パンフレット11号と支部の委員候補者について事務局から報告があった。

以上